

本日の
プログラム

職業奉仕について 地区職業奉仕委員長 長田 正文 氏

年男の弁

高山和宏 会員

本日は年男の弁ということでこのような機会をいただきました。ありがとうございます。私は1964年(昭和39年)、第1回目の東京オリンピックの年に生まれ、今年で還暦を迎えます。小さい頃は体が弱く、アレルギー体質で喘息持ちだった私は、両親曰く3回くらい死にかけたそうです。おかげさまでこうやって還暦を迎えるまで元気で過ごせたことは感謝の気持ちでいっぱいです。

札幌東RCには2012年4月に入会しましたので、今年で丸12年、13年目になります。入会以来、ホームクラブ例会メークアップなしで100%出席を続けてきましたが、2年前幹事をしていた時ですが、コロナのみなし陽性で自宅待機となり、1度だけ出席できませんでした。ただ、連続出席は自分の意志で続けてきたわけではなく、入会前のインフォメーション時にメークアップやその他のクラブルールについての説明がなく、とにかく例会が毎週木曜日12時半からあるので、毎回出席することと言われ、それを素直に実行していたので、自分では当たり前のこととっていました。連続出席が途切れたのは残念ですが、例会が休会で2週間間があくと、かえって自分のペースが崩れてしまうので、これからも例会には毎回出席したいと思っています。

私の入会のきっかけは、当時インテリアコーディネーターを中心にリフォーム・リノベーションの会社の役員をやっていて、そのオーナーからの勧めで入会しました。入会後4年目に会社でいろいろあって、会社を辞めることになり、その際には古瀬会員にお世話になりました。何も準備もないまま、収入のあてもないまま、自分ひとりで起業することを決めて、会社を設立し、今年でおかげさまで9年目になります。会社設立時には、うまくいかなければロータリーも続けられないかもしれないという不安もありましたが、本当にたくさんの方に助けていただき、お客様にも恵まれ、不動産・建築・インテリアなどの総合プロデュースする仕事を中心になんとかやっています。

今年の目標は、昨年吉山会員の卓話での長寿の秘訣を参考に、毎日コツコツを継続することです。

小山 茂 会員

みなさま、こんにちは。会員番号708番の小山です。今日は年男の弁をお伝えします。入会は2014年3月6日、菊地会長、高橋幹事の時にクラブに加わり、今年で11年目とな

ります。和田会長年度は、ロータリー情報委員長を務め、昨年の幹事に引き続きロータリーの学びに励んでいます。私たちは「歴史と伝統」を大切に、良いところは引き継ぎ、時代の変化に適応するために会員一同で協力して進化していきましょう。

今年の干支は甲辰で、甲は第一位であり優勢であることを示しています。まっすぐにそびえ立つ大木を象徴しており「成功という芽が成長していき、姿を整えていく」という縁起の良さがあります。ただし、今年元日から能登半島地震の自然災害、二日には海保とJALの衝突事故という人為災害が発生しました。年明け早々に人間の生活を狂わす二つの災害に見舞われ、今年一年、慎重に厄年を過ごすことが求められると感じています。

厄年に因んで三つの話題をご紹介します。一つ目は、私の好きな四字熟語「招福万来」です。いつも笑顔で過ごす人の家には、自然に幸運が巡ってくるという意味が込められています。二つ目は、私が学生に伝えている言葉です。「私に出会った人は幸せになって欲しい」と伝えています。その理由は「運のいい人」や「人生の勝組」の人に巡り合い、プラスのスパイラルに向かうように、皆様のご協力をいただいで生活しているからです。三つ目は、中野信子氏が執筆した「運のいい人」という本です。この本を読むと、ロータリアンの活動そのものが運のいい脳を育てていると感じました。今年は、3月14日のクラブ創立65周年や30日のインターシティーミーティング、6月20日のインターアクト年次大会などが控えています。みなさまの「運のいい脳」を育てる機会になることを願っています。

最後に、甲辰の年が皆さんにとって、運のいい脳を育む素晴らしい一年となりますようにこころよりお祈り申し上げます。

高山和宏 会員

小山 茂 会員



■本日のロータリーソング

奉仕の理想

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長：ゴードンR.マッキナリー





第3071回 1月18日(木) 例会記録

■ 司 会

和田一仁 会長

■ ビジター

道外1名(仙台南1名)

■ 出席率

会員数108名 欠席34名 出席規定除外 9名 **65.66%**

■ 12/21 出席率

会員数109名 欠席15名 出席規定除外 8名 **85.15%**

退会者報告 伊藤栄一会員(12月末日付)

会長報告

- ①昨年9月13日に開催されました第67回石狩支部高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会の集録が届きました。当日は古瀬青少年奉仕委員長が審査委員として参加されました。
- ②北海道大学大学院の博士課程にいるエチオピアのアンゲソムさんへ、先週の例会後札幌東RCとして金銭及び精神的な支援をしてはどうかとお話を頂きました。とてもありがたいことです。来年度の米山奨学生の申請を含め検討していきたいと思っております。金銭的支援については、各基金や会員からの応援を含め、地区の米山奨学金の責任者、大学の指導教官の先生等にお話を伺いながら詰めてまいりたいと考えております。

委員会報告

- ①青少年奉仕委員会より、このたび当クラブでは、65周年記念事業として北海高校IACと共同で「Voice」という事業を行うこととなりました。Voiceでは、大通幼稚園に絵本を寄贈し、IACと共に大通幼稚園を訪問し、IAC部に園児への絵本の読み聞かせをして頂く予定です。園児に絵本への親しみを持ってもらい、高校生には小さな子供たちとふれあう機会を提供することを企画しております。1月30日(火)、会場が幼稚園ということもありますので限られた人数での実施を予定しています。事業終了後、当クラブホームページ等で実施状況をご報告させていただきます。

②麻雀同好会より、本日第1回麻雀同好会の会合を開催します。集合は17時、場所は夢道場札幌店、会費は4,000円です。お気軽にご参加をお願いいたします。

幹事報告

- ①今年度下期会費のご案内を、本日皆様のレターBOXにお配り致しました。
- ②本日例会終了後、3F羽衣に於きまして、創立65周年第7回実行委員会を開催致しますので、担当委員長の方はお集りください。



たくさんのご挨拶ありがとうございます ニコニコBOX

吉山 八郎

今月の「ニューモラル」は、『生き甲斐とは』です。職場やご家庭で、話題にして下されば、幸いです。

遠藤 正史

誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。

渡辺 哲則

誕生日のお祝い、ありがとうございます。

斉藤 博之

誕生日のお祝い、ありがとうございます。GG感謝デーにデビュー出来そうです。

小山 茂

本日は、年男の弁を担当します。よろしくお願いいたします。

金井 稔

今年初の例会参加となり、1/13 51才の誕生日を迎える事が出来ました。今年も宜しくお願い致します。能登半島地震により被害を受けた電力設備の復旧のため、先週11日に第1陣19名、昨日17日に第2陣19名を派遣しました。被災された皆様が1日も早く落ち着いた生活を取り戻せるようにお祈り申し上げます。

奥村 敦史

村田 千尋

誕生日のお祝いをいただき、ありがとうございます。平和で幸せな一年を願いニコニコします。



The memorial day 今週のお祝い

誕生日 増田洋一、高橋 徹、池田 薫

結婚記念 藤田美津夫、林 博己

入会記念 赤泊史昭、塚原房樹、瀬尾昌資、児島義明
田尾重良

会社創立 井上善博、大越誠之、岩崎修一



市内他クラブのプログラム 1月26日～2月1日

26日(金) 札幌 幌南 (定例夜間例会)

「下期活動計画クラブ協議会」

26日(金) 札幌ライラック *毎月第1週と第3週の開催

27日(土) 札幌 手稲 「メイクアップ受付設置について」

29日(月) 札幌 南 (夜間例会)

「新春家族会」 ※受付あり

29日(月) 札幌 北 「第3回クラブ協議会・ロータリー情報」

30日(火) 札幌 西 (移動夜間例会)

「新年会」 ※受付なし

30日(火) 札幌はまなす (定例夜間例会)

30日(火) 札幌 清田 例会なし *原則として第2週と第4週の開催

30日(火) 札幌大通公園 *毎月第1週と第3週の開催

31日(水) 札幌モーニング (移動夜間例会)

「新春夜間例会」 ※受付なし

31日(水) 札幌 「解説委員の視点」

札幌テレビ放送(株)解説委員 五味 宏氏

31日(水) 札幌真駒内 (繰上げ夜間例会)

「しれとこ食の宴」 ※受付なし

31日(水) 新札幌 「地区委員長卓話」

地区青少年交換委員長 池田達昭氏

1日(木) 札幌 西北 未定

※1月23日現在の情報です。今後、変更になる可能性もございます。

◆ 例会場/札幌パークホテル TEL 511-3131

◆ 例会日/毎週木曜 12:30

● 会長/和田一仁 ● 幹事/伏木 進 ● 会報委員長/大越誠之
 ■ 事務局/札幌市中央区北2条西3丁目 敷島ビル812
 TEL 011-231-1297 FAX 011-222-2744
 URL <https://ri.sapporo-east.net/>

次回 第3073回 例会予報 2月1日(木)

「北海道いのちの電話の活動」市民運動としての

社会福祉法人北海道いのちの電話 理事長 南 槇子氏